

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52311	乳児保育 Infant Care	神谷 典子	専門	2	選択	1年 後期
科目の概要						
<p>子どもの発達の中で、特に乳児期の心身の発達の様相を学び、その時期に適した生活や遊びの内容とその意義を理解する。</p> <p>乳児を取り巻く環境について検討し、家族・家庭教育のあり方・保育者の役割について理解する。</p> <p>乳児保育の理念と歴史の変遷について理解する。</p>						
学修内容			到達目標			
① 乳児保育の理念と歴史の変遷及び役割等を知る。			① 乳児保育の理念と歴史の変遷及び役割等を理解することができる。			
② 保育所・乳児院等における乳児保育の現状と課題について知る。			② 保育所・乳児院等における乳児保育の現状と課題について理解することができる。			
③ 2歳児までの発育・発達について知る。			③ 健やかな成長を支える生活と遊びを理解することができる。			
④ 乳児保育の計画を作成する。			④ 保育の内容や方法・環境構成や観察・記録等について理解することができる。			
⑤ 乳児保育における保護者や関係機関との連携を知る。			⑤ 乳児保育における保護者や関係機関との連携を理解することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	授業以外の時間を使い、課題研究(新聞のおもちゃ)について制作したり指導案を記入したりすることを自ら取り組むことができる。				
	働きかけ力					
	実行力	課題研究(新聞のおもちゃ)についての手順や方法を考えて確実に目標に向かって進めることができる。				
考え抜く力	課題発見力	乳児が楽しめる遊びやおもちゃについての情報を整理し、課題を見極めることができる。				
	計画力					
	創造力	課題研究(新聞のおもちゃ)について固定概念に捉われないこと、考えることができる。				
チームで働く力	発信力	発表の仕方を工夫して発表できる。				
	傾聴力	人の話に耳を傾けて聴いたり自分の思いや考えたことを言葉にして伝えたりすることができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義や演習に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
<p>テキスト:「乳児保育」 光生館</p> <p>参考文献:「新時代の保育双書乳児保育」(株) みらい</p>						
他科目との関連、資格との関連						
<p>他科目との関連 : 幼児理解、小児保健、地域と子育て支援等 専門科目すべてに関連する。</p> <p>資格との関連 : 保育士</p>						
学修上の助言			受講生とのルール			
<ul style="list-style-type: none"> レポートは、保育を専門職とする者の子どもの見方、関わり方、責任について広く深く考える一助とすること。 日常生活の中で、5感を使って物事を観察するよう意識する。また、乳幼児に関する社会状況についても目を向けるようにすること。 積極的に課題研究に取り組み、期限内提出すること。 			<ul style="list-style-type: none"> 毎回、テキストを持参すること。 授業態度の悪い学生、欠席や遅刻の多い学生はマイナスに評価する。 			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト	20	①	✓	・出題範囲は1週から13週までの授業で学習した内容とする。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
レポート	30	①	✓	・課題①「1回～5回までの学びについて」A4で1枚(10点) 課題②「乳児期の生活と遊びについて」A4で1枚(10点) ・課題③「振り返りとまとめについて」A4で1枚(10点)
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
成果発表 (口頭・実技)	30	①		・1歳児～2歳児の5感を刺激するおもちゃや年齢にふさわしく安全で楽しめるおもちゃを考えて作ることができる。 ・グループ内で恥ずかしがらずに手作りおもちゃの発表ができる。また、グループ毎に役割分担をして、責任を持って発表ができる。 ・発表と同時に手作りおもちゃの評価も行う。
		②		
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性) ・授業以外の時間を使い、課題研究(新聞のおもちゃ)について制作したり指導案を記入したりすることを自ら取り組むことができる。 (実行力) ・課題研究(新聞のおもちゃ)についての手順や方法を考えて確実に目標に向かって進めることができる。 (課題発見力) ・乳児が楽しめる遊びやおもちゃについての情報を整理し、課題を見極めることができる。 (創造力) ・課題研究(新聞のおもちゃ)について固定概念に捉われないこと、考えることができる。 (発信力) ・発表の仕方を工夫して発表することができる。 (傾聴力) ・人の話に耳を傾けて聴いたり自分の思いや考えたことを言葉にして伝えたりすることができる。 (規律性) ・学修意欲欠如、遅刻、無断欠席、提出物の未提出など、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
その他				
総合評価割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
・2歳児までの発達の特徴と専門職としての保育士の役割を理解し、積極的に受講する。 ・保育士として資質を高める演習を楽しく意欲的にする。	・2歳児までの発達の特徴と専門職としての保育士の役割を理解する。 ・保育士としての資質を高める演習をする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	・乳児保育の理念と役割について学ぶ。	講義	乳児保育の理念と役割について理解することができる。	(復習) 乳児保育の理念と役割について復習しておくこと。	180	主体性 傾聴力
2週 /	・乳児保育の現状と課題について学ぶ。	講義	乳児保育の現状と課題について理解することができる。	(復習) 乳児保育の現状と課題について復習しておくこと。	180	主体性 傾聴力
3週 /	・保育所保育指針と「乳児」の定義について学ぶ。 ・課題研究(手作りおもちゃ)について学ぶ。	講義・演習	保育所保育指針と「乳児」の定義について理解することができる。 課題研究の趣旨を理解し、取り組むことができる。	(復習) 課題研究についてテーマを決め、取りかかること。	180	主体性 傾聴力 課題発見力
4週 /	・乳児や家庭を取り巻く環境と子育て支援の場について学ぶ。	講義	乳児や家庭を取り巻く環境と子育て支援の場について理解することができる。	(復習) 乳児や家庭を取り巻く環境と子育て支援の場について復習しておくこと。	180	主体性 傾聴力
5週 /	・保育の技術に基づく援助やかかわりについて学ぶ。	講義 レポート課題出題①	保育の技術に基づく援助やかかわりについて理解することができる。	(復習) 保育の技術に基づく援助やかかわりについて復習しておくこと。	180	主体性 傾聴力
6週 /	・2歳児までの発達と保育内容(1)について学ぶ。	講義・演習	新生児から1歳3か月未満児の発達と保育内容について理解することができる。	(復習) 新生児から1歳3か月未満児の発達と保育内容について復習しておくこと。	180	主体性 傾聴力
7週 /	・2歳児までの発達と保育内容(2)について学ぶ。	講義・演習	1歳3か月から2歳児の発達と保育内容について理解することができる。	(復習) 1歳3か月から2歳児の発達と保育内容について復習しておくこと。	180	主体性 傾聴力
8週 /	・保育課程と指導計画について学ぶ。	講義・演習	乳児保育の保育課程と指導計画について理解することができる。	(復習) 乳児保育の保育課程と指導計画について復習しておくこと。	180	主体性 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	・個々の発達を促す生活と遊びの環境について学ぶ。 ・保護者とのパートナーシップについて学ぶ。	講義	個々の発達を促す生活と遊びの環境と保護者とのパートナーシップについて理解することができる。	(復習) 個々の発達を促す生活と遊びの環境と保護者とのパートナーシップについて復習しておくこと。	180	主体性 傾聴力
10週 /	・乳児期の生活と遊びについて学ぶ。 (ビデオ視聴)	講義 グループ討議 グループ発表	ビデオ視聴の感想や気づいた事等を発表することができる。また、レポートにまとめることができる。	(復習) 乳児期の生活と遊びについてまとめ、レポート作成をしておくこと。	180	主体性 傾聴力
11週 /	・乳児の保健と職員間の協働について学ぶ。	講義 レポート課題出題②	乳児の保健と職員間の協働について理解することができる。	(復習) 乳児の保健と職員間の協働について復習しておくこと。	180	主体性 傾聴力
12週 /	・児童文化と遊びについて学ぶ。	講義・演習	児童文化財について理解することができる。	(復習) 児童文化と遊びについて復習しておくこと。	180	主体性 傾聴力
13週 /	・地域における子育て支援について学ぶ。	講義・小テスト	地域における子育て支援について理解することができる。	(復習) 手作りおもちゃを完成しておくこと。また発表の仕方を確認して練習しておくこと。 1週～13週の授業内容について小テストを行うため予習をしておくこと。	180	主体性 傾聴力
14週 /	・課題研究のまとめ・発表をする。 (グループ内発表)	グループ内発表 グループ討議	グループ内で個人発表ができる。 個々に取り組んだ研究課題についてグループで話し合い、グループ発表の準備をすることができる。	(復習) 発表の仕方や役割分担の再確認をし、練習しておくこと。	180	主体性 傾聴力 課題発見力
15週 /	・課題研究のまとめ・発表をする。 (グループ別発表) ・振り返りとまとめをする。	グループ別発表 レポート課題③	グループで役割分担し、発表をすることができる。また、発表の仕方を工夫することができる。	(予習) 振り返りとまとめをし、レポート作成ができるようにしておく。	180	主体性 傾聴力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力